

報道関係者各位

平成30年 7月 24日

株式会社 読売広告社

東京都港区赤坂5丁目2番20号

読売広告社 新サービスの提供開始

高感性な生活者を集めた“創発の場”で、未来につながるアイデアが生まれる

「YOMIKOワークショップ・プログラム」

株式会社読売広告社（本社：東京都港区 代表取締役社長：藤沼大輔）は、8月1日より、高感性な生活者＜聞き耳層＞と創発ワークショップ手法を組み合わせた、アイデア創出のための新しいプログラム「YOMIKOワークショップ・プログラム」のサービスを開始します。

商品開発のスピードが加速している現在、新商品やサービス開発のための新たなアイデアが次々と求められています。しかし、従来の定量調査やグルインといった調査手法では、想定範囲内の回答やアイデアしか得られないことも多く、「これまで気付かなかった新たな切り口やアイデアを、見つける新しい手法はないか？」といった企業の皆様の声が聞かれます。

そのような声にお応えし、商品開発やビジネスチャンス開発にあたっての「新たな切り口・アイデアの創出」を目的とした調査手法のサービスを開始します。感性の高い参加者たちが対話し、化学反応を起こすことによって、偶発的に思いもよらぬアイデア創出へと導き、新たなビジネスの“鉱脈”をみつけたすワークショップをご提供します。

< YOMIKOワークショップ・プログラム > 3つのポイント

①高感性生活者「聞き耳層（※1）」による対話

高い情報収集力と情報発信力を併せ持ち、積極的に意見やアイデアを発信する高感性生活者＝聞き耳層がワークショップで対話することで、さまざまなアイデアが顕在化していきます。

②創発ワークショップ

参加者自らが体験し、お互いが化学反応を起こす創発ワークショップの手法を取り入れることで、自由な発想でアイデアが生まれていきます。

③グラフィックレコーディング

グラフィックレコーディング（※2）を導入し、議論の内容やアイデアを、その場で見える化していきます。

読売広告社では、クライアント企業の抱える課題解決、商品開発等に貢献することを目的として、今後もワークショップや生活者研究や開発を進めてまいります。

YOMIKOワークショップ・プログラムの主な特徴

YOMIKO ワークショップ・プログラム

高感性生活者を集めた創発ワークショップの内容を「見える化」するプログラム

高感性生活者
聞き耳

高い情報収集力と情報発信力を
併せ持ち、積極的に意見やアイデアを
発言する生活者

×

創発
ワークショップ

参加者自らが体験し、お互いが
化学反応を起こすことで、
自由な発想でアイデアを創発

×

グラフィック
レコーディング

ワークショップでの議論の内容や
アイデアを、図や絵を用いながら
その場で分かりやすく見える化

感性の高い参加者たちが、対話し、化学反応を起こすことにより
偶発的に思いもよらぬアイデア創出へと導きます。

YOMIKOワークショップ・プログラム 3つのプラン

目的に応じた3つのプラン

サービスの特長

こんな時にご活用頂けます

YOMIKO
ワークショッププログラム

ワークショップ
フルパッケージ

企業様の課題に合わせて、ワークショップの
プログラムをカスタマイズ。

- ・参加者条件・人数、プログラム内容、議論活性化のための仕掛けなど、より細かくカスタマイズ
- ・ワークショップの実施後は、参加者の発言の詳細な質的データ分析を行い、本質的なニーズや今後提供すべき価値をあぶり出します

「より詳細に正確に
消費者インサイトを検証し、
価値設定やコンセプト化を行いたい」

- ・次世代の商品やサービスの開発
- ・商品ポジショニングの設定/再設定
- ・ブランドステートメント開発

YOMIKO
ワークショッププログラム

ライトプラン

通常よりライトなパッケージプラン。

- ・フルパッケージ版よりも参加者人数や、プログラムの内容を簡易化したお試しやすいプラン

「消費者インサイトを把握したい」
「今後の市場チャンスや課題が
どこにあるのか検証したい」

- ・次世代の商品やサービスの開発
- ・プロモーションの方向性検討

YOMIKO
ワークショッププログラム

対象者限定
お試プラン

対象者を「聞き耳女性」に限定した
お試プラン。

- ・参加者人数、参加者のリクルーティング条件、プログラムの内容を活かしたお試しやすいプラン

「ワークショップを
いちど実施してみたい」

- ・次世代の商品やサービスの開発
- ・プロモーションの方向性検討

YOMIKOワークショップ・プログラムのサービス基本仕様

プラン名	基本内容	基本成果物
YOMIKO ワークショッププログラム フルパッケージ版	企業様の課題に合わせて、ワークショップの プログラムをカスタマイズ。 ・参加人数 3名×4G（12名） ・実施時間 4時間 ・グラフィックコーディング（2名） ・発言録の質的データ分析 ・ワークショップ報告書作成	・グラフィックコーディング ・発言議事録 ・質的データ分析資料 ・ワークショップ報告書
YOMIKO ワークショッププログラム ライトプラン	通常よりライトなパッケージプラン。 ・参加人数 3名×2G（6名） ・実施時間 2時間 ・グラフィックコーディング（1名）	・グラフィックコーディング
YOMIKO ワークショッププログラム 対象者限定 お試しプラン	対象者を「聞き耳女性」に限定したお試しプラン。 ※簡易リクルートとなります ・参加人数 3名×2G（6名） ・実施時間 2時間 ・グラフィックコーディング（1名）	・グラフィックコーディング

YOMIKOワークショップ・プログラムの成果物イメージ（フルパッケージ版）

グラフィックレコーディング（フルパッケージ / ライトプラン / お試しプラン）



ワークショップ報告書（フルパッケージ）

実施概要



発言議事録のコーディングと、質的データ分析



ワークショップサマリー（インサイト発見/コンセプト化）



発言議事録



【※ 1 高感度生活者＝聞き耳層】

■高感度生活者「聞き耳層」とキキミパネル

- ・「聞き耳」はバランス感覚に優れ、コミュニケーション能力も高い、ワークショップに適した先端層です
- ・読売広告社では慶應義塾大学の清水教授と高感度層に関する共同研究を行っており、調査会社マイボイスコム株式会社と共同で、感度の高い「聞き耳層」を調査パネル化した「キキミパネル」を構築、活用しています

ワークショップに参加する聞き耳層



【※ 2 グラフィックレコーディングについて】

■ワークショップの最新手法、グラフィックレコーディング

- ・リアルタイムでプロセスを可視化する手法で、議論の活性化、アイデア発想、合意形成促進に効果的とされる。

ワークショップでのグラフィックレコーディング例



会社概要

株式会社読売広告社

- 代表者：代表取締役社長 藤沼大輔
- 所在地：東京都港区赤坂5-2-20 赤坂パークビル
- 設立年月日：1946年7月11日

お問い合わせ先

■「YOMIKOワークショップ・プログラム」について

R & D局 ナレッジ研究ルーム 上野、西野、瀧澤
TEL：03-5544-7324

■本リリースについて

総務・広報部 富永、横田
TEL：03-5544-7104